

キャリアス就活2019

就活生の職業観とライフスタイル調査

今年の就活生は働くことに対してどのような価値観をもっているのか、またどのような学生生活を送り、どのような将来プランをもっているのだろうか。株式会社ディスコでは、採用広報解禁前後の2月から3月の期間に、職業観やライフスタイルについての調査を実施、その特徴を分析した。

<調査概要>

【キャリアス就活 2019 就活生意識調査】

- 調査対象 : 2019年3月に卒業予定の現在大学4年生
(理系は大学院修士課程2年生含む)
- 回答者数 : 2,426人
- 調査時期 : 2018年2月1日～3月10日
- 調査方法 : インターネット調査法
- 調査主体 : キャリタス就活編集部

※P. 2 <仕事の目的> <働き方>、P. 3 <将来の展望> (将来はどうしたい?)

【キャリアス就活 2019 就職希望企業ランキング調査】

- 調査対象 : 2019年3月に卒業予定の現在大学4年生
(理系は大学院修士課程2年生含む)
- 回答者数 : 5,671人
- 調査時期 : 2017年12月1日～2018年3月21日
- 調査方法 : インターネット調査法
- 調査主体 : キャリタス就活編集部

<目次>

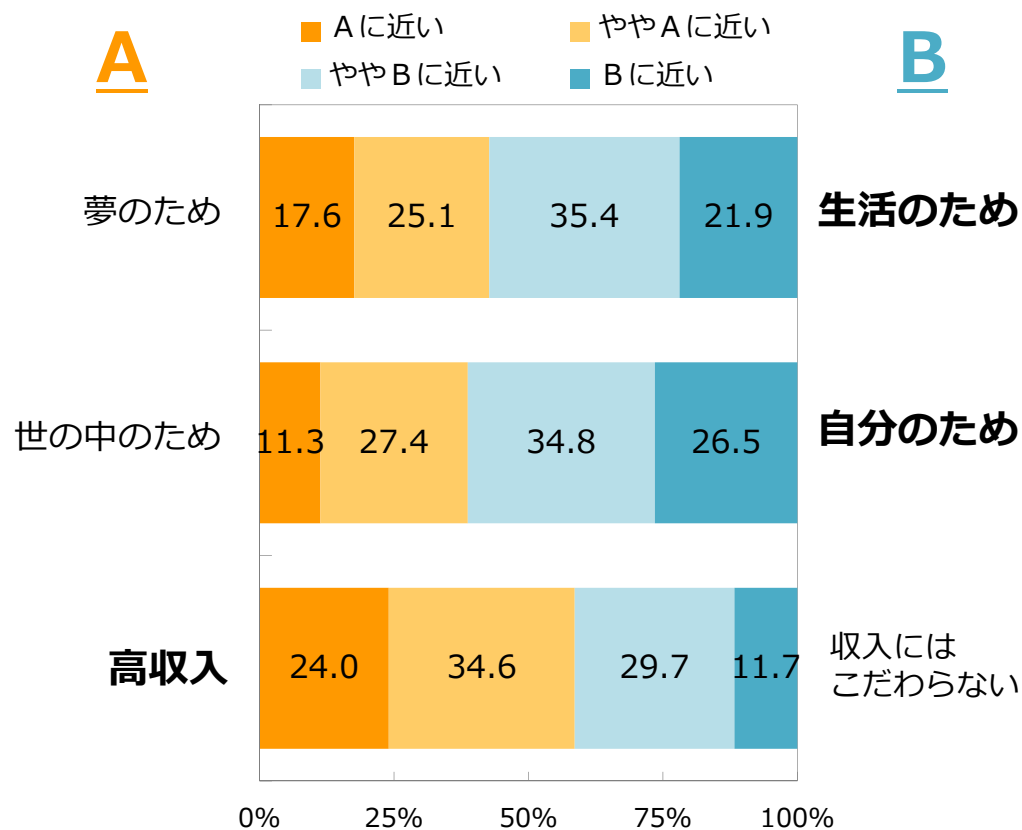
1. 職業観
 - 仕事の目的 P 2
 - 働き方 P 2
 - 将来の展望 P 3
2. 現在のライフスタイル
 - 大学生活 P 4
 - お金 P 5
 - コミュニケーション手段 P 6
3. 将来のライフプラン
 - 結婚 P 7
 - 子供 P 7
 - 育児休暇取得 P 8

1. 職業観

- 仕事の目的については、「生活のため」「自分のため」「高収入」が各項目の過半数。
- 働き方については、特に「私生活優先」「チームで仕事」を理想とする意見が多い。
- 仕事だけでなく、私生活の充実を望む傾向が各項目に如実に表れている。また、組織の中で協力して進める仕事や、幅広い知識や経験を得られる仕事が学生の支持を集めている。

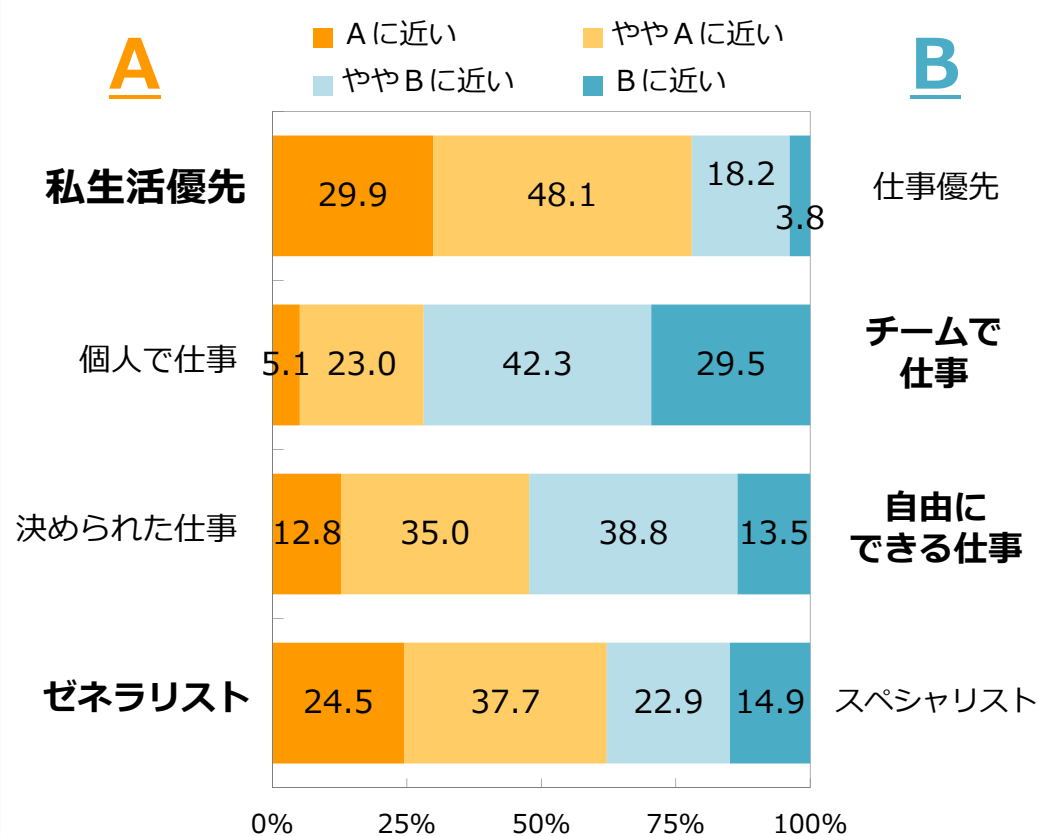
<仕事の目的>

Q. 仕事をするのは何のため？ ※



<働き方>

Q. どんな働き方が理想？ ※



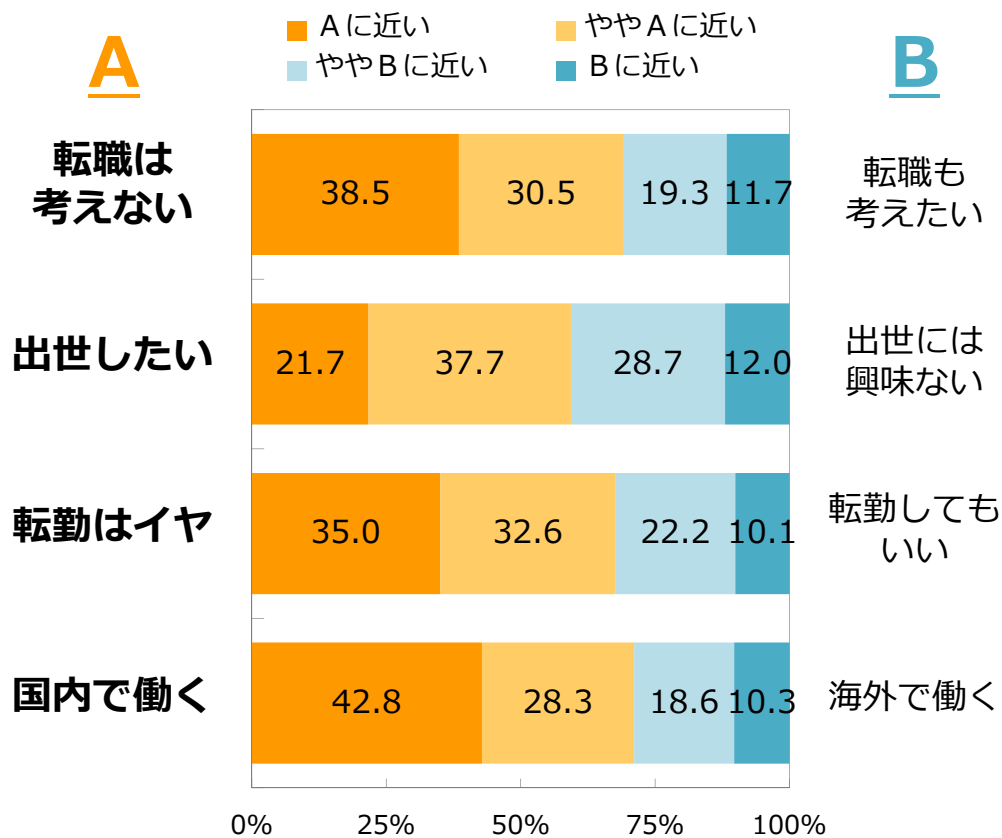
※「キャリアタス就活 2019 就職希望企業ランキング調査」より

1. 職業観

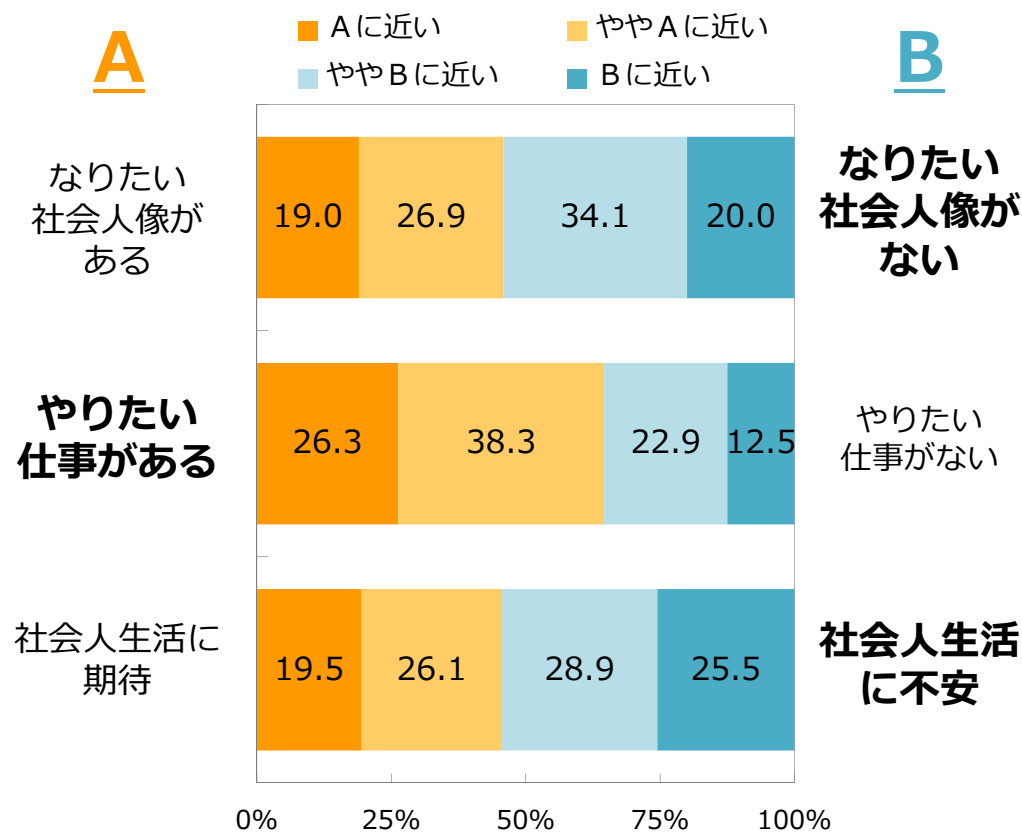
- 転職や転勤・海外勤務を考えていない学生がそれぞれ7割程度。長く安定して働ける環境を望んでいるようだ。
- 出世については、意欲を示している学生の方がやや多く59.4%。
- やりたい仕事があるという学生が64.6%いる一方、なりたい社会人像を持っているのは半数未満（45.9%）。就活本格化前の調査時点では、具体的なロールモデルはまだイメージできていなかった。

<将来の展望>

Q. 将来はどうしていきたい? ※



Q. 就職後のイメージはできてる?



※「キャリアタス就活 2019 就職希望企業ランキング調査」より

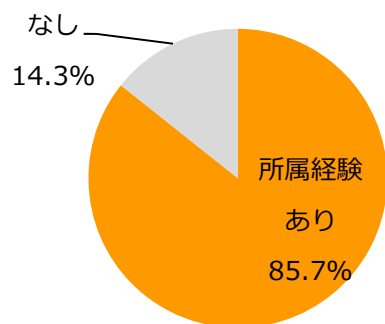
2. 現在の ライフスタイル

- 8割を超える学生が部活動あるいはサークルの所属経験あり。「スポーツ系」が突出して多い。
- 何でも相談できる友人の数は「2~3人」が最も多く（41.7%）、平均は4.1人。「いない」と回答した学生も1割存在。
- 恋人がいない学生の方が多く、「いる」は4割未満。恋人がいるのは理系女子が最多。

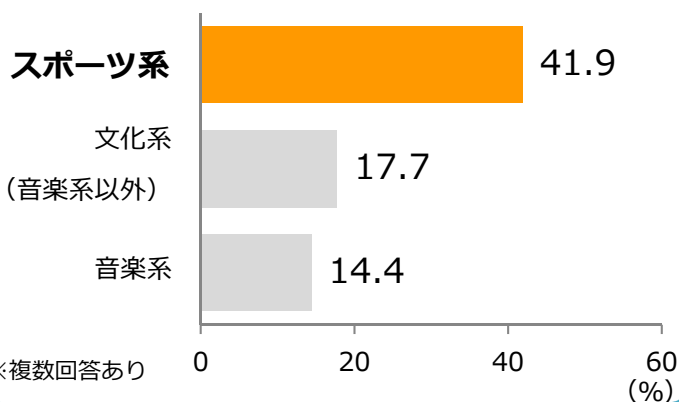
<大学生活>

Q. 部活動・サークル活動の所属経験は？

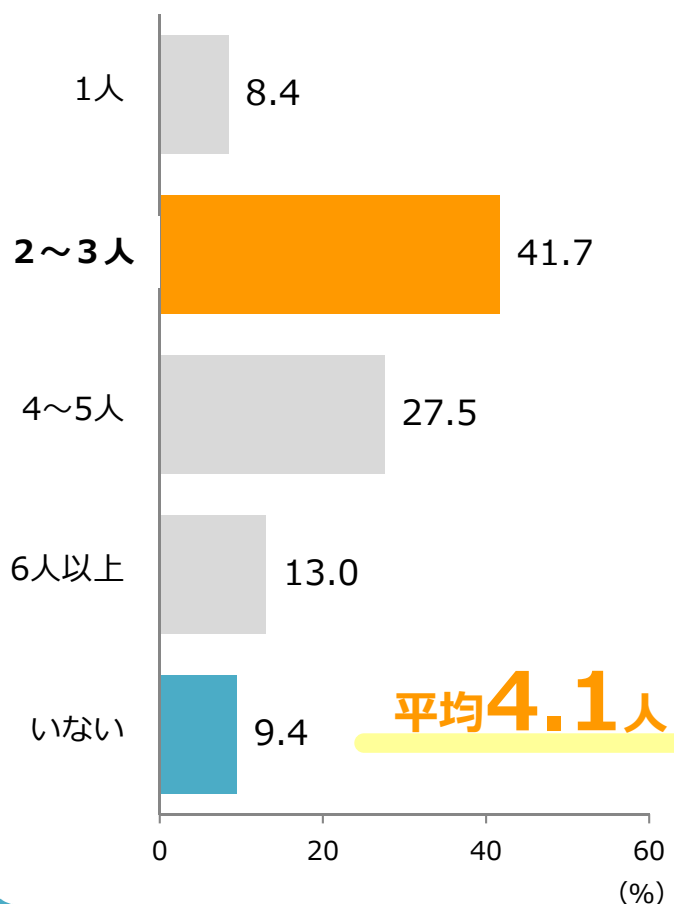
【所属経験】



【部活・サークル活動内容 TOP 3】

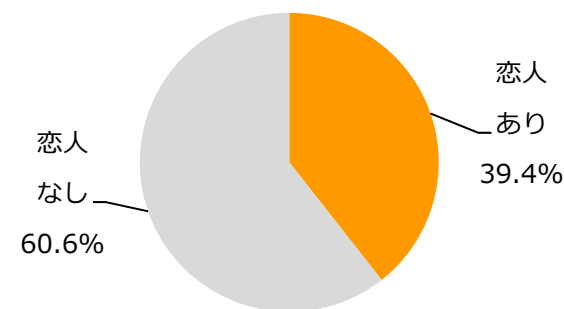


Q. 何でも相談できる友達は何人？

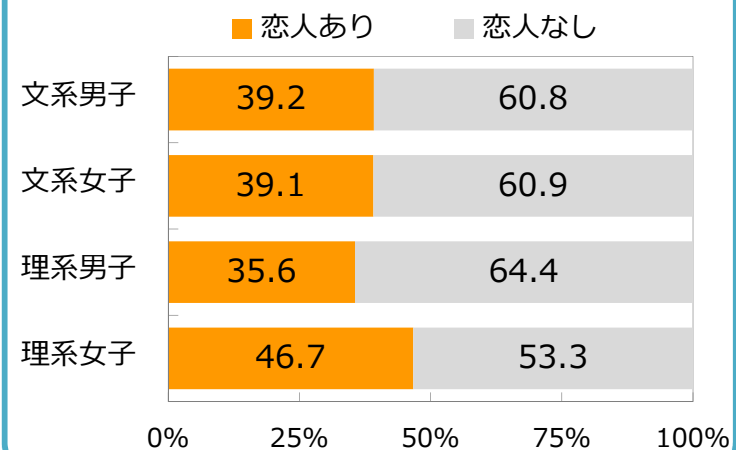


Q. 恋人はいる？

【全体】



【文理男女別】

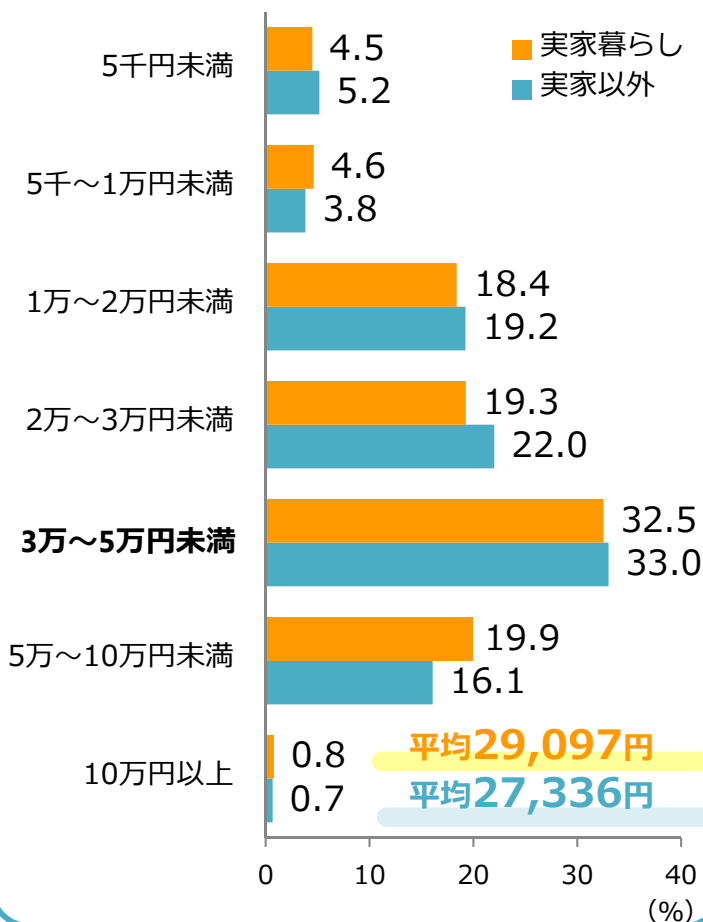


2. 現在の ライフスタイル

- 1カ月に自由に使えるお金は、「実家暮らし」と「実家以外」いずれも「3万～5万円未満」が最多。平均額は実家暮らしの学生の方が実家以外よりやや多く、29,097円。
- ほとんどの学生（97.4%）がアルバイトの経験あり。過半数が「飲食・フード」。
- 奨学金の利用は理系学生で多く、特に貸与型の奨学金の利用率が高い（46.1%）。

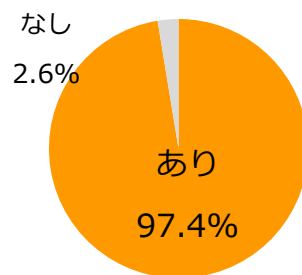
<お金>

Q. 自由に使える金額 (月額) は?

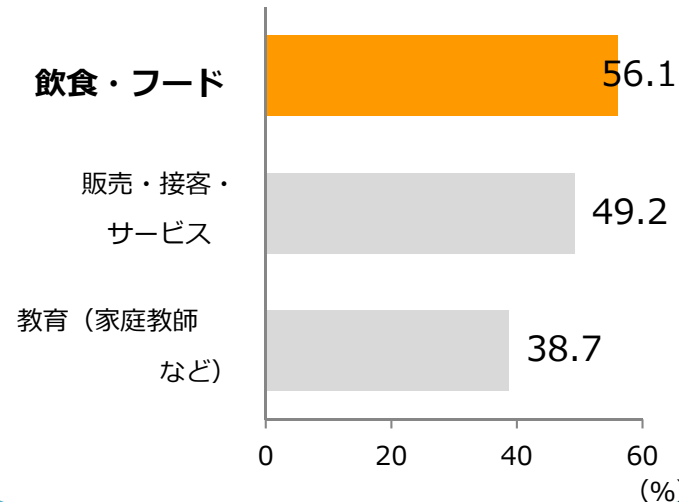


Q. アルバイトの経験は?

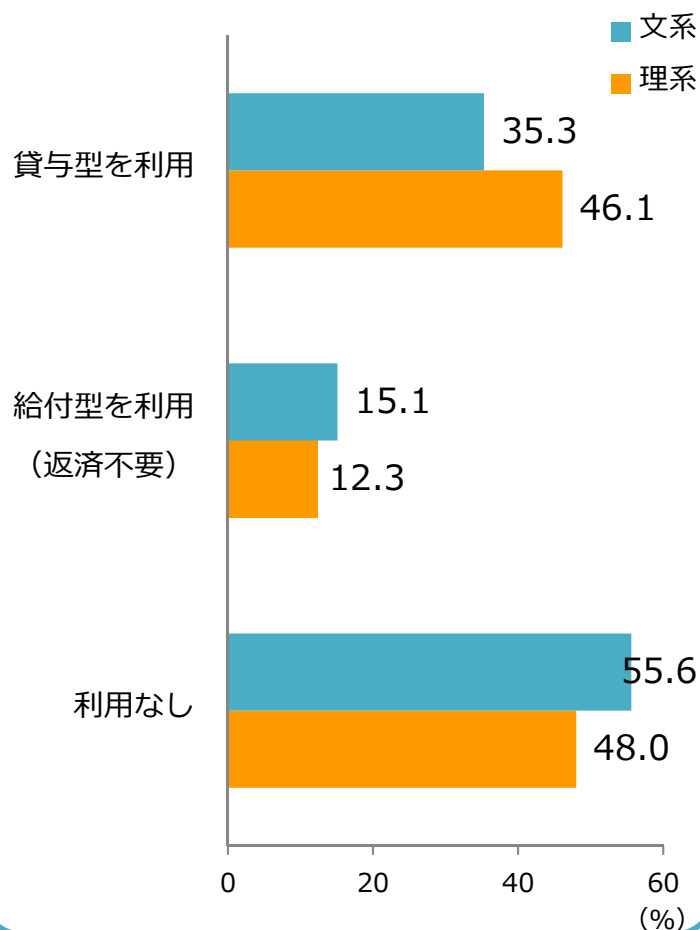
【アルバイト経験】



【アルバイト内容 TOP3】



Q. 奨学金制度を利用した ことは?

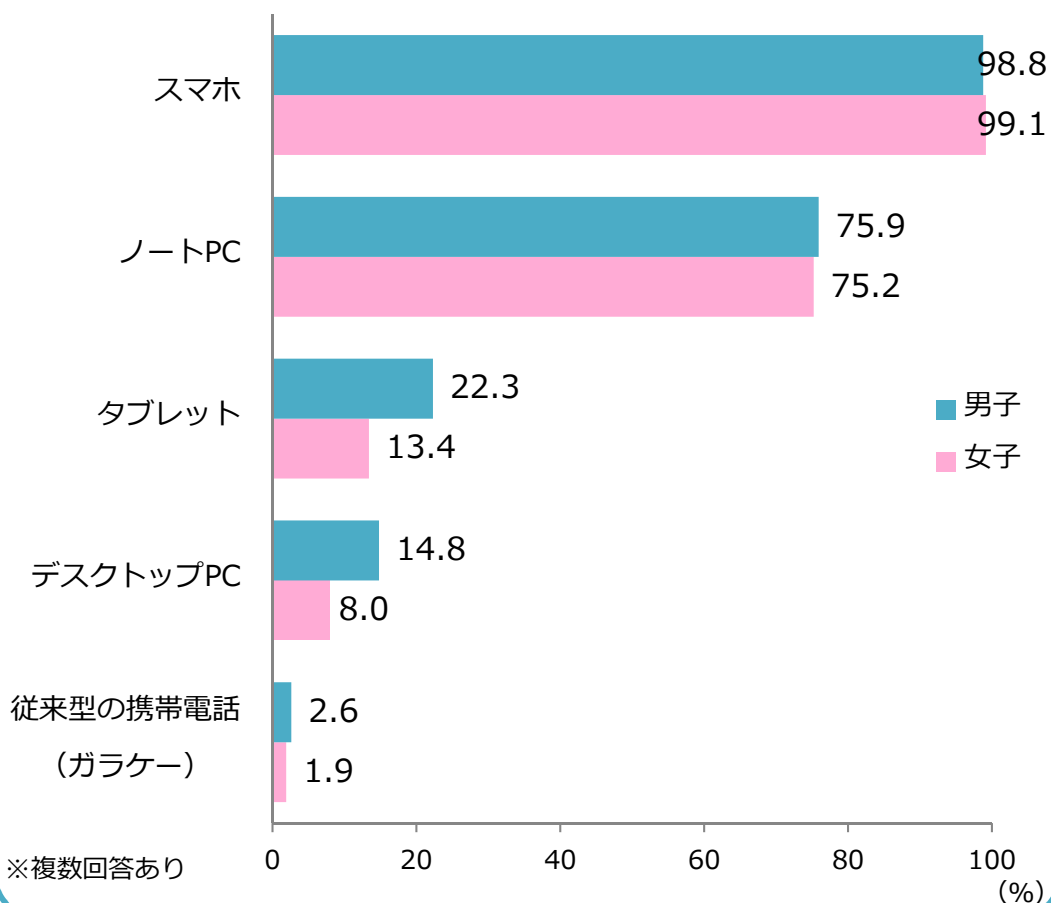


2. 現在のライフスタイル

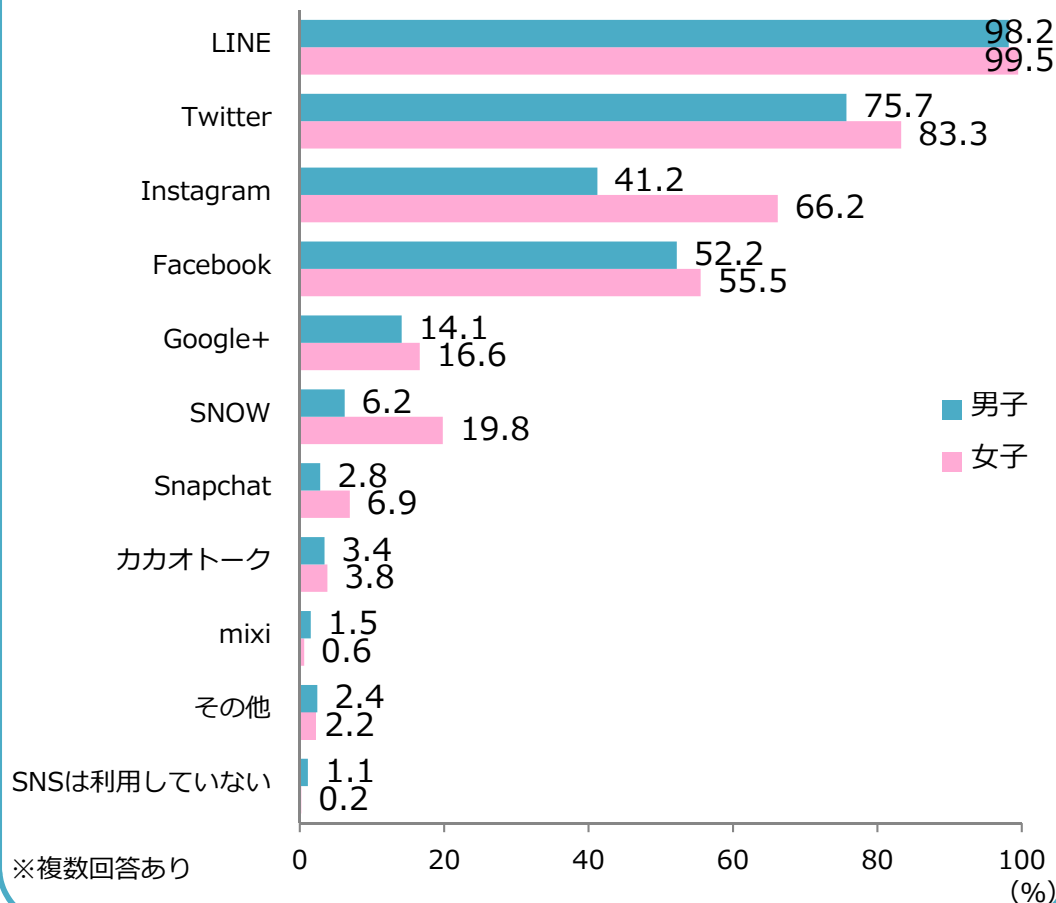
- 情報機器については、ほぼ全員が「スマホ」を所有。PCはノート型が主流。「タブレット」や「デスクトップPC」については男子学生で所有率が高い。
- 利用しているSNSは、男女ともにLINEが最多で、次に「Twitter」が続く。男女差が大きいのは「Instagram」で、男子学生が4割なのに対して女子学生は7割近くが利用。
- 情報機器の所有率は男子学生の方が高いのに対して、SNSの利用率は女子学生の方が高い。

<コミュニケーション手段>

Q. 所有している情報機器は？



Q. 利用しているSNSは？



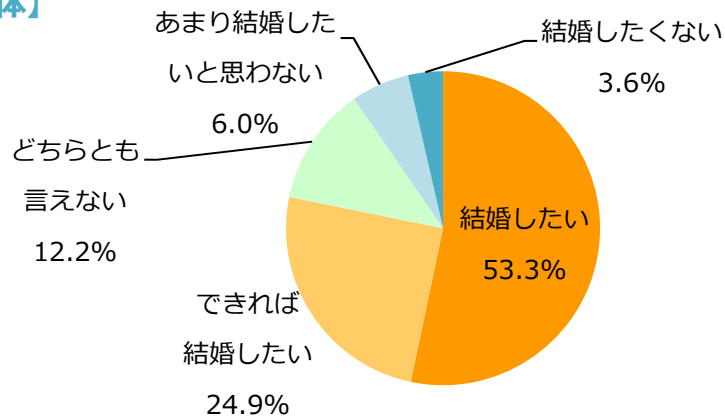
3. 将来の ライフプラン

- 将来「結婚したい」と考える学生は78.2%と8割近くに上る。一方、「結婚したくない」という学生も1割程度存在。
- 希望する子供の人数は「2人」が最多（60.9%）。8割余りが子供を持つことを希望。
- 大多数の学生が、将来家庭を持つことを望む中、結婚や子供を持つことに対して後ろ向きな意見も男女ともに一定数みられた。

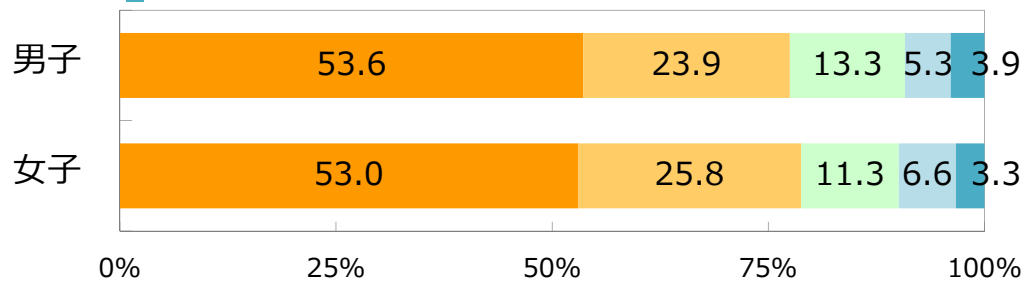
<結婚>

Q. 結婚はしたい？

【全体】



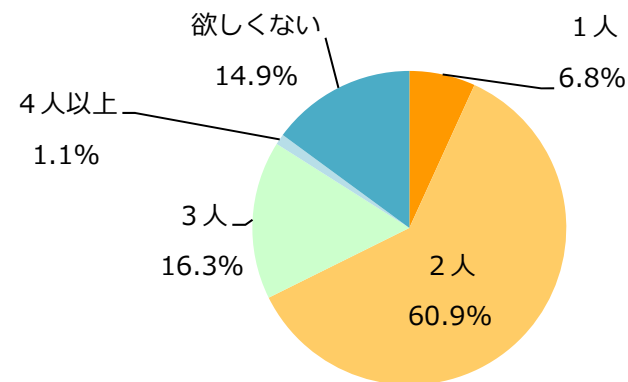
【男女別】



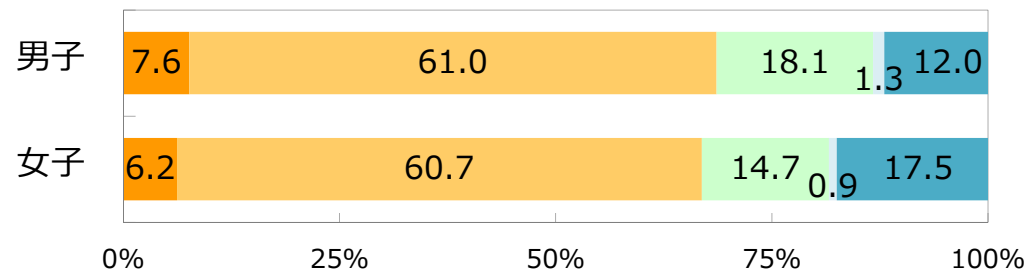
<子供>

Q. 子供は欲しい？

【全体】



【男女別】

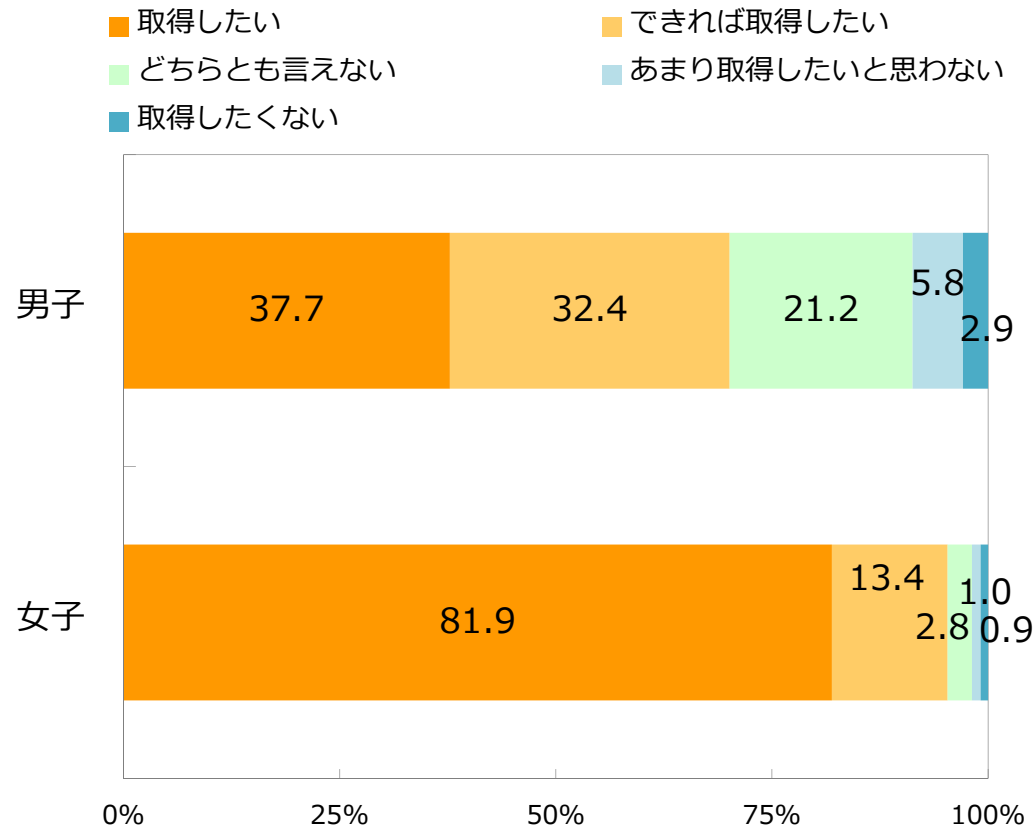


3. 将来の ライフプラン

- 将来子供ができた場合、「育休を取得したい」と回答した女子は95.3%。男子でも7割が取得に意欲的。
- 配偶者に「取得してほしい」と回答したのは、男子学生で84.6%、女子学生で61.3%と、パートナーに育休取得を望む割合が高い。
- 多くの学生が、夫婦が協力して子育てに参加することを理想と考えている。

<育児休暇取得>

Q. 育休を取得したい？（自身）



Q. 配偶者に育休を取得してほしい？

